

山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会・
医療機器関連分野米国展開自治体間連携支援業務委託に係る企画提案審査委員会
会議録

1 日 時 令和8年6月5日（金） 10時～11時35分

2 場 所 産業政策部会議室（県庁別館3階）
オンライン

3 出席者（敬称略）

（委員） 足達洋一、河野明、齊藤学

（事務局） 成長産業推進課課長補佐、主任（計2名）

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 審査委員紹介
- (3) 議事
- (4) 閉会

5 会議に付した事案の案件（又は議題）

- (1) 会議の非公開について【非公開】
- (2) 会長の互選について【非公開】
- (3) 審査委員会運営要綱の制定について【非公開】
- (4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について【非公開】

6 議事の概要

(1) 会議の非公開について

（委員） 審議会は、山梨県情報公開条例に定める不開示情報に該当する事項について審議を行うときは、会議の全部又は一部を公開しないことができるとされている。本審議会はプロポーザル審査を行うものであり、審査前に、委員を公にすることで、審査の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがある。また、議事（4）の企画提案の審査及び受託事業者の選定については、提案企業がこれまでの事業活動において蓄積したノウハウ等が含まれ、これを公にすることにより、提案企業の競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがある。よって、山梨県情報公開条例第8条に規定する不開示情報に該当することから、本日の委員会の全てを非公開とすることを提案する。

（他委員） 異議なし。

（委員） 本日の委員会は非公開とする。

(2) 会長の互選について

（委員） 附属機関の設置に関する条例第5条の規定により、審査委員会には委員の互選により会長を置くこととされている。会長について、お務めいただける方はいらっしゃるか。

どなたもいなければ、河野が務めさせていただきたいと思うが、いかがか。

(他委員) 異議なし

(会 長) 委員の皆様には、ご多用の中、審査委員をお引き受けいただき御礼申し上げます。また、「メディカル・デバイス・コリドー構想」の推進に当たり、県内企業への継続的な支援を賜り重ねて御礼申し上げます。これまでの取り組みにより、県内企業の生産額は大幅に増加するとともに参入企業数も拡大している。

令和5年度以降は「メディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1」に基づき、世界市場の約4割を占める米国を主なターゲットとして、本県企業の参入および販路拡大を推進している。加えて、企業間取引に対する支援にとどまらず、現地自治体との連携を活用した取り組みを進めており、カリフォルニア州の関係自治体への訪問や協議を通じて連携の強化を図ってきた。

今年度は、これまでに構築した自治体間の関係を一層発展させるとともに、具体的な連携施策の検討と実行に取り組むこととしている。併せて、来年2月に米国カリフォルニア州で開催される医療機器関連展示会「MD&M WEST」に合わせ、県内企業と米国企業とのビジネス機会の創出を目的とした企業交流会の開催を予定している。

本事業では、こうした米国展開を実効性のあるものとするため、自治体間連携を活用した取り組みの企画・調整および実施に対する助言・支援を受けるとともに、企業交流会の企画立案や県職員の活動支援を行い、取り組みの推進を図るものである。

本事業の受託事業者の選定に当たっては、委員の皆様それぞれの専門的な視点から忌憚のない御意見を賜りたく、本日はよろしくお願い申し上げます。

(3) 審査委員会運営要綱の制定について

(会 長) 委員会の運営に関し必要な事項は、会長が委員会に諮って定めることとされている。お手元の資料1をご覧ください。本委員会の業務として、医療機器関連分野米国展開自治体間連携支援業務委託に係る企画提案を審査すること、庶務を成長産業推進課が処理することなどを定めるものである。これに御異議あるか。

(委 員) 異議なし

(会 長) 運営要綱についてはお諮りしたとおりとさせていただきます。

(4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

(会 長) 審査要領について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 企画提案を募集したところ、2社から提案があったので、これよりプレゼンテーションを行う。15分間のプレゼンテーションを受け、その後質疑を10分程度行う。質疑終了後、採点時間を10分とり、次のプレゼンテーションに移る。2社のプレゼンテーション、質疑が終了したら、審査に入る。審査は、提案に対する意見交換を行った後に、お手元に配付の審査表に採点を記入し、提出をいただく。提出後、集計し、結果を確認していただく流れとなる。

(会 長) それではプレゼンテーションに入る。

(提案業者2社のプレゼンテーション、質疑)

(会 長) 審査に入る。特筆すべき点、懸念点について、委員の専門的な見地等から御意見をいただき、意見交換後に各委員には点数をつけていただく。

(意見交換)

(会 長) お手元の審査表に点数の記入をお願いする。記入が終わったら、回収をさせていただく。

(審査表を事務局で集計) ※審査結果については、「別紙 審査結果」のとおり。

(会 長) 結果を発表する。日本コンベンションサービス株式会社が259点で最高点であるが、最優秀提案事業者に決定してよろしいか。これに御異議ないか。

(委 員) 異議なし。

(会 長) 以上で審査を終了する。

(事務局) 審査委員の皆様の厳正な審査に感謝申し上げます。契約締結の内容について、先程いただいた意見等も勘案し協議をしていく。審査結果は、3人の審査委員の合計点を項目ごとに公表するので、ご承知おきください。本日のプレゼンの内容は、外部へ公表しないようお願い申し上げます。また、資料はすべて回収するので、机の上に置いたままにしていいただきたい。本日はお忙しいところ、長時間ご出席いただき感謝。

(別紙)

山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会・
医療機器関連分野米国展開自治体間連携支援業務委託に係る
企画提案審査委員会 審査結果

【審査年月日】令和8年6月5日

評価内容		評価基準	配点	A社 日本コンベンションサービス(株)	B社
1	業務の理解度	・本業務の目的、事業内容並びに本県の医療機器関連施策及び自治体間連携(G to G)の意義について、十分に理解しているか。	10点 × 3人	28	28
2	実施体制	・米国現地での同行支援等、業務内容の遂行に必要な専門知識及び経験を有する担当者を適切に配置しているか。 ・実施体制及び役割分担が具体的に明示され、業務を円滑に実施できる体制となっているか。 ・実現可能であり、かつ本事業の目的達成が見込まれるスケジュールとなっているか。	10点 × 3人	26	26
3	過去の実績・類似する業務の経験・専門知識	・本業務と同種又は類似の業務実績、海外との調整業務等の実績及び専門知識を有し、優れた遂行能力を期待できるか。	10点 × 3人	28	24
4	提案内容	・仕様書を踏まえ、本事業の目的に沿った明確かつ具体的な提案がされており、実効性のある業務の履行が可能か。	10点 × 3人	24	22
		・行政同士の自治体間連携を踏まえ、県内企業の海外展開に向けた米国自治体との連携内容の企画・検討や調整方法について、具体性及び実効性の高い提案となっているか。	15点 × 3人	39	36
		・「MD&M WEST 2027」開催期間中に開催予定の企業交流イベントについて、具体的なビジネス機会創出につながる目的、内容及び構成等の企画立案能力を有するか。	10点 × 3人	22	24
		・自治体間連携の推進及び企業交流イベントの開催を通じて、県内医療機器関連企業の海外展開に資する内容の提案となっているか。	15点 × 3人	36	36
5	積極性・独自性 (独自提案)	・仕様書に記載されていない事項であって、業務の目的達成のために必要と認められる独自の提案項目があるか。 (該当する提案がない場合には評価点は0点とする。)	10点 × 3人	26	24
6	価格点	・配点×応募者中の最低価格/提案者の価格 ※小数点以下第1位を四捨五入	10点 × 3人	30	30
合計点				259	250
主な意見等				・これまでの実績と県内企業との関係性を背景に、事業の実行面で安定性が高いと評価。 ・安定的な事業遂行が期待できる提案。	・医療機器分野に精通し、提案は論理的かつ明確で、調査・分析力に優れる。 ・提案内容の実効性にやや不透明感がある。